

地球温暖化防止

エコラム ECO-LUMN

Vol.75

環境地球温暖化対策室

☎295100

ライトダウンキャンペーン2013

私たちが地球環境の大切さを再確認し、二酸化炭素削減の取り組みを推進する行動の一つである「ライトダウンキャンペーン」が6月21日から7月7日までの間実施されます。

これは日常生活の中でいかに照明を使用しているかを実感してもらうため実施されますが、特に6月21日（夏至の日）と7月7日（クールアース・デー〔七夕〕）の20時から22時までの2時間を特別実施日として、一斉消灯と呼び掛けるものです。

今年の夏は、関西電力大飯発電所の2基を除く原子力発電所が停止し、また燃料価格の上昇もあり、電力事情は好転したとはいえ、昨年同様の節電対策が必要となっています。政府では



今年も「チャレンジ25キャンペーン」の一環として「クールビズ」期間を5月から10月までに延長し、また「ライトダウンキャンペーン」を毎年実施するなど、温暖化対策の強化により節電の取り組みをしています。

家庭での電力消費量に占める照明の割合は約13%であり、白熱灯から電球型蛍光灯やLED電球への切り替えも進められています。夏の夜、できれば明かりを消してろうそくの明かりの下、家族みんなで地球を取り巻く環境について話してみてもいいでしょう。また空を見上げて、年に一度7月7日の夜だけ天の川を渡って会うことを許されたという牽牛（けんぎゅう）と織姫の七夕伝説に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

ごみ

ちょっと気にして、 もっと気にして!

環境事業課 ☎315304
総合支所



▲ヘアマニキュア容器とヘアカーラー

高圧ガスを使用したヘアマニキュア容器や ガスカートリッジの処分

高圧ガスが使用されているヘアマニキュアのプラスチック容器は、プラマークがついていても「プラスチック類」には出さずに「処理困難ごみ」に出すようにしてください。

また、ガス式のヘアカーラーなどのガスカートリッジにも、高圧ガスが使用されているので「処理困難ごみ」に出すようにしてください。

これらの製品は、ごみ収集時や処理施設で爆発や火災などの危険性がありますので、ご協力よろしく願います。

■ごみ処理家計簿

減量効果		4月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+ 1,368 万円
減	排出量 (1人1日当たり)	1,033g(+ 99g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。